

\*\*\*\*\*

# 少年少女発明クラブ

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

○開設趣旨 年間を通じて(活動は原則月1回土曜)、工作や実験、クリスマスのケーキづくり、年1回の館外学習など、いろいろな活動を通して子どもの科学への知識や理解を深める。

○期間 平成27年5月9日～平成28年2月13日 各土曜日(計13回)  
(計30.5時間)

○対象・定員 市内在住の小学生・20人

○参加者 20人 参加延べ人数 225人

○講師 発明クラブ会長 星川 千香 発明クラブ講師 横山 仁 他

○事業内容

回	月日	時間	内容
1	5月9日(土)	午前10時～正午	開講式・オリエンテーション 基礎学習(道具の使い方Ⅰ)
2	5月23日(土)	午前10時～正午	基礎学習(道具の使い方Ⅱ)
3	6月6日(土)	午前10時～正午	基礎学習(道具の使い方Ⅲ)
4	6月20日(土)	午前10時～正午	楽しい木工
5	7月4日(土)	午前10時～正午	ペットボトル風車作り
6	7月18日(土)	午前10時～ 午後3時40分	ペットボトルロケット
7	8月22日(土)	午前10時20分～ 午後3時15分	館外学習(科学技術館)
8	9月5日(土)	午前10時～正午	アイデア作品を作ろう
9	10月17日(土)	午前10時～正午	光の三原則の装置作り
10	11月14日(土)	午前10時～ 午後0時15分	ストロー・ヘリコプター工作
11	12月19日(土)	午前10時～正午	クリスマスのお菓子づくり
12	1月16日(土)	午前10時～正午	科学にチャレンジ～LED工作、ペット ボトル作り～
13	2月13日(土)	午前10時～11時	閉講式

○まとめ

近年、道具の使い方を知らない子どもが増えているので3回にわたり基礎学習を行った。今年度は市内のサンケン電気株式会社の社会貢献事業から講師を派遣してもらい、環境学習とLED工作、ペットボトルの製作を行った。最新技術、創エネ・蓄エネ・省エネについてクイズ形式で説明があり、子ども達も楽しみながら学んでいた。今年度も木工工作・ハンダ付け・ストローヘリコプター・ペットボトルロケット等、盛りだくさんの内容だったが、色々な体験を通してもの作りや科学に対する興味を深める貴重な機会となったようだった。

\*\*\*\*\*

## 絵本とおはなしクラブ

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 幼児や小学生を対象に季節に合わせた読み聞かせや紙芝居、手遊び等を行い、読書の楽しさを伝える。
- 期間 平成27年4月26日～平成28年2月27日（計5回）
- 対象・定員 市内在住の幼児から小学生までの子どもと保護者・20人
- 参加者 参加延べ人数 142人
- 講師 読み聞かせボランティアグループ絵本の会「四季」、人形劇あおむし、アンサンブルユニットファイφ

### ○事業内容

回	月日	時間	内容
1	4月26日(日) 公民館まつり	午前11時5分～ 11時25分	大型絵本「わゴムはどのくらいのびるかしら」「はらぺこあおむし」、大型紙芝居「おだんごころころ」
2	6月27日(土)	午前10時～ 11時	絵本「たなばたバス」、紙芝居「なぜ、七夕にささかざりをするの?」七夕の折り紙他
3	7月24日(金)	午前10時～ 11時30分	大型絵本「めっきらもっきら どおんどん」紙芝居「台風がきたぞ」、ブラックシアター「からかさのおよめさん」、人形劇、サマースクール発表会他
4	12月12日(土)	午前10時～ 11時20分	手遊び、絵本「てじな」、大型紙芝居「おおきくおおきくおおきなあれ」、大型絵本「バスでおでかけ」「にゃーご」、ピアノとサクスのクリスマスコンサート
5	2月27日(土)	午前10時～ 11時20分	手遊び、歌、大型紙芝居「みんなでぽん!」大型絵本「わにわにのおふろ」、「バムとケロのさむいあさ」、紙芝居「なぜ、おひなさまをかざるの?」、折り紙のおひなさま作り
計		5.5時間	

### ○まとめ

昨年度から市民総合大学文学部子どもの読書応援学科の修了生で結成した団体を中央図書館に紹介してもらい、読み聞かせ等を行う講座を開催した。昨年度は定期的に月1回程度30分間実施したが、参加者が大変少なかったため、今年度はその反省を踏まえて回数を減らし、実施時間を1時間以上に増やして実施した。また、読み聞かせだけではなく、多彩な内容にしたところ参加者数が増加した。来年度は読み聞かせ事業を実施している市内公民館・コミセンで連携して広報活動を行い、事業の活性化を図っていくこととなった。

\*\*\*\*\*

## サマースクール

### ～手作りペープサートで人形劇にチャレンジ～

\*\*\*\*\*

〈 畑 中 公 民 館 〉

○開 設 趣 旨 手作りしたペープサートを使って色々な役を演じ、発表することにより表現する楽しさを味わう。

○期 間 平成27年7月22日(水)～24日(金)

○時 間 午前10時～正午 (計6時間)

○対 象 ・ 定 員 市内在住の小学生・15人

○参 加 者 9人 参加延べ人数 26人

○講 師 人形劇あおむし(4名)

○事 業 内 容

回	月 日	内 容
1	7月22日(水)	ペープサートの説明と実演、お話選び、配役決定、ペープサート作り
2	7月23日(木)	ペープサート作り、台本読み合わせ、演技練習
3	7月24日(金)	「絵本とおはなしクラブ」参加、見学と発表

○ま と め

夏休みの小学生向けの講座で初めての企画だった。日程を夏休みのいつにすればよいか思案の末、夏休み入ってすぐに4日間の連続講座で計画したが、なかなか集まらなかった。結果、参加者7人ということで、講師と相談し、21日は中止で22日から3日間ということになった。付き添いのお母さんの中で関心の高い方2名も参加した。講師4人での指導だったが、製作は思いのほか手がかかり、子ども7人でちょうどよく、10人以上は難しい状況だったと思われる。作品は「しろくまのパンツ」と「たろうのともだち」の2作品を取り上げた。どの子どもも熱心に製作から発表まで取り組み「またやりたい」という感想が多かった。発表を「絵本とおはなしクラブ」の中で行ったが、観客のいる中での貴重な体験ができた。夏休み中の子ども講座は、日程を考えていく必要がある。

\*\*\*\*\*

## 夏休み子どもルーム ～動くからくりおもちゃ作り～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 自由工作などを行う場所として会議室を開放して、夏休みの子どもの居場所づくりを行う。
- 期間 平成27年8月27日(木)・28日(金)
- 時間 午前10時～正午 (計4時間)
- 対象・定員 市内在住の小学生・16人
- 参加者 16人 参加延べ人数 29人
- 講師 森 繁・小山 昇
- 事業内容

回	月 日	内 容
1	8月27日(木)	(1～2年生) 紙バネ作り (3～6年生) 浮沈子作り
2	8月28日(金)	(1～2年生) のぼり人形作り (3～6年生) ゴム鉄砲・ぶらぶらお化け作り

### ○ま と め

今年度は近隣小学校や放課後児童保育室等に早めにチラシを配布した結果、定員を上回る応募があった。1年生から6年生までの幅広い学年から参加があったため、学年ごとに4班に分けて実施した。

初日に低学年が行った紙バネ作りは、コンパスを使用することがまだ難しかったようで、時間内に完成できない子どもがいた。中・高学年の浮沈子は空気量の調整が大変だったが、全員が完成することができた。2日目は低学年、中・高学年ともに時間内に多くの作品を作り上げることができた。両日ともに子どもたちは創意工夫を凝らしながら、昔ながらのからくりおもちゃ作りを楽しそうに取り組んでいた。

工作を通して物作りの楽しさと浮力や摩擦等の科学的な原理について考える良い機会となった。

\*\*\*\*\*

## ひな祭りのお菓子作り

### ～野菜と果物で作るおひなさまのロールケーキ作り～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 小学生を対象に地場産の野菜を利用したひな祭りのお菓子作りを行い、伝統行事に親しむ。
- 期間 平成28年2月20日(土)
- 時間 午前10時～正午 (2時間)
- 対象・定員 市内在住の小学生・16人
- 参加者 15人
- 講師 管理栄養士 鈴木 香、平直子
- 参加費 実習材料費 300円
- 事業内容 野菜と果物でおひなさまのロールケーキを作る。

#### ○まとめ

昨年度好評だったので、引き続き「ひな祭りのお菓子作り」を実施したが、今年も応募受付開始約15分で定数満了となり、その後も問い合わせが多数あった。1年生から6年生までをバランス良く2班に分けて作業を行った。今年も地場産の新鮮野菜の美味しさを知ってもらうため、地元産の人参とほうれん草を使用して、彩鮮やかな3色のロールケーキを作り、その上に各自がチョコペンで顔を描いたクッキーと苺のお雛様とお内裏様を飾った。

子供たちは各班で協力しながら、かわいいお雛様とお内裏様のケーキを作り上げていた。焼いたスポンジを冷ましている間に、講師が折り紙でお雛様とお内裏様の作り方を教えてくれ、色画用紙のランチヨンマットも作成したが、待ち時間を有効利用できて良かった。

出来上がったケーキを全員で試食した時には「美味しい」という声が上がっていた。

せっかく学校も学年も違う子どもたちが集まり交流できる機会なので、次回以降はもっと高学年が低学年をサポートできる内容を考えたい。



\*\*\*\*\*

## スクラッチにチャレンジ

### ～パソコンでゲームを作ってみよう～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 教育用フリーソフト「スクラッチ」を利用して、プログラミングの基本を学ぶ。
- 期間 平成28年3月26日（土）
- 時間 午前10時～正午（2時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生・15人
- 参加者 8人
- 講師 宮坂 俊夫
- 事業内容 教育用フリーソフト「スクラッチ」を利用して、パソコンで「もぐらたたきゲーム」を作る。

#### ○まとめ

米国で開発されたゲームやアニメーションを作成する過程から、論理的思考や問題解決能力を楽しみながら学ぶ子ども向け教育用ソフト「スクラッチ」を使用して、オリジナルの「もぐらたたきゲーム」を作成した。

最近、学校や各施設で行われている子ども対象のプログラミング講座は人気が高いと聞いていたので、申込みが多いだろうと想定していたが、開催時期が悪かったためか定員に達することができず残念だった。しかし、参加した子どもたちは大変熱心に休み時間も熱中して作成していた。

今回の参加者は既に学校でパソコンを体験している3、4年生が多かったので理解が早く、スムーズに作業を進めている子が多かったが、低学年は仕組みを理解するのが少し難しかったようだった。

完成したゲーム上で、自分の描いたオリジナルのキャラクターが動くのを見た子どもたちからは歓声が上がっていた。

アンケートからは高学年になるほど満足度が高いことがうかがえ、「コンピューターは何かを作るものだ」と分かった」という感想も出ており、プログラミングについて関心を高める良い機会となった。



\*\*\*\*\*

# 侘び茶の湯の誕生

## ～千利休に到る道～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 日本传统文化である茶の湯の歴史的な流れについて学ぶ。
- 期間 平成27年5月22日～6月5日までの毎週金曜日（計3回）
- 時間 午前10時～正午（計6時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤・50人
- 参加者 47人 参加延べ人数 122人
- 講師 元玉川学園女子短期大学教授 小澤 富夫
- 事業内容

回	月日	内容
1	5月22日（金）	「茶」の起源と分布、茶室の独立とその構造、侘び茶への展開 他
2	5月29日（金）	
3	6月5日（金）	

### ○まとめ

「茶の湯」の誕生と展開、「侘びの美」に到る道程について、千利休や豊臣秀吉等の人物像にも時折迫りながら、「茶の湯」の歴史的な流れを学んだ。毎年歴史講座は大変人気があるが、今回は昨年度より応募者が多く「茶の湯」に対する関心の高さがうかがえた。

宴会のような茶会から茶の湯へと進化していく歴史的な展開について、豊かな資料を使い、巧みな話術で講義していただいたため、参加者は講師の話に引き込まれていた。

今回は室町文化の特色迄で講義が終わってしまったので、参加者からは「茶の湯や千利休について、続きを是非やってほしい」という声が多く聞かれた。

\*\*\*\*\*

## パステルアート講座

### ～初歩から学べるパステル画～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 パステル画を基本から学ぶ。
- 期間 平成27年6月12日から7月3日までの毎週金曜日（計4回）
- 時間 午前10時～正午（計8時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 15人 参加延べ人数 52人
- 講師 画家 森 志らべ
- 事業内容

回	月 日	内 容
1	6月12日（金）	「画材に親しもう」ミニトマトを描く 自己紹介・オリエンテーリング
2	6月19日（金）	「モチーフをパステルで描いてみよう」 基本の技術
3	6月26日（金）	「モチーフをパステルで描いてみよう」 応用編
4	7月 3日（金）	「好きな作品を描こう」 作品作り

#### ○ま と め

1 回目に、画材等についての説明を受け、パステル、練り消し等持っていない人は講師から購入した。画材にお金をかけずとも日用品や100円ショップのもので代用するアイデアを講師から教えてもらった。1回目はミニトマト、2回目はブドウ、花、かごなどから好きな物を選んで、3回目は花器をステンシルで、紫陽花を写真を見ながら、そして、4回目は卒業制作ということで、各自の描きたい物を描いた。その作品を2週間ロビー展示した。パステル画は難しいと感じている方もいたが、更に続けたいという熱心な方もいて、サークルとして立ち上げることになった。先生も熱心で快く引き受けて下さり、現在も月一回活動を続けている。講座の内容が受講者の感性とうまく重なると、サークルとして継続していけるのだと実感したが、人材確保が難しい点だと思う。

\*\*\*\*\*

## リサイクル紙すき体験講座 ～オリジナルのカラフルな葉書作り～

\*\*\*\*\*

〈 畑 中 公 民 館 〉

- 開 設 趣 旨 使用済みの紙等を材料として、オリジナルの手すき葉書を作成し環境について考える。
- 期 間 平成27年6月10日（水）
- 時 間 午前10時～正午（2時間）
- 対 象 ・ 定 員 市内在住又は在勤の方・16人
- 参 加 者 11人
- 講 師 畑中おしば会講師 星川 千香
- 事 業 内 容 公民館まつりで使用した花紙をリサイクルしてオリジナルの葉書を作成した。
- ま と め

材料の花紙や新聞紙は、前週の土曜日から水につけこんで溶かしておいたものを、講座当日にミキサーで細かく砕いて使用した。新聞紙を入れることによって色に良い渋みが生まれた。

材料を準備する作業から体験してもらったためか、「思ったより大変だった」という声も上がっていたが、講師に丁寧に指導していただいたので、全員個性的な葉書を作ることができた。講座終了後は「思いのほか難しかったが、とても楽しかった」「もう一度体験したい」等の感想が寄せられた。

紙すきは牛乳パックや新聞紙等の家庭にある材料を利用できるため、身近なリサイクルについて考える良い機会となった。



\*\*\*\*\*

## 初心者のためのスマートフォン講座

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 スマートフォンの基本的な使い方や安全対策について学ぶ。
- 期間 平成27年9月10日(木)
- 時間 午後2時～4時 (2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人
- 参加者 20人
- 講師 NTTケータイ安全教室講師
- 事業内容
  - ① スマートフォンの基本操作  
自分の電話番号を確認する。電話をかける。音量の調節。写真を撮る。写真を添付しメールを送る。インターネットを使う。アプリの説明
  - ② 安全対策について

### ○ま と め

昨年度開講した時に応募が殺到し、受講できなかった人たちから是非また開催して欲しいという要望を受け、再度NTTドコモの社会貢献活動「スマホ・ケータイ安全教室」から講師を派遣してもらい講座を開催した。今回は年齢を60歳以上と限定したが、50代の方からも問い合わせがあったので、今回は年齢制限を設けず実施した。50代～80代の参加があり、幅広い年齢層がスマートフォンに対し関心を持っていることがわかった。

今回も4人ずつ5班に分かれたが、各班にアシスタントがついて丁寧に操作の指導をしていただいたため、「とてもわかりやすかった」と好評だった。

前回と比べて、スマートフォンを既に所有している人が多かったためか、インターネット等について更に詳しく知りたいという意見も出ていた。

\*\*\*\*\*

## そば打ち講座 ～新そばを打って、旬を味わう～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 そば打ちの体験を通し、地域住民の交流と畑中公民館社会教育団体の発展を図る。
- 期間 平成27年10月24日(土)
- 時間 午後1時～3時30分 (計2.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 15人
- 講師 新座手打ち蕎麦同趣会
- 参加費 実習材料費 一人1,000円
- 事業内容 講師陣によるデモンストレーションの後に実習を行い、試食をする。
- まとめ

畑中公民館8回目の定例講座である。今年は定員15名が埋まるのに時間がかかった。男女混合3人ずつ5グループに講師1人が付き、手本を示しては実習するという手際良い流れで、片付けも含め時間通りに終わられた。

手打ちをすぐに食し、お土産のそば・つゆまで持たせてもらい皆さん大満足だった。講座修了後、サークル入会希望者がいたようで、サークル活性化に役立てたと思う。毎年恒例の講座ではあるが、材料費の値上がりもあり、今後講師との相談が必要かと思う。

\*\*\*\*\*

# すくすく学級

## ～笑顔で子育て～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

○開設趣旨 2、3歳の幼児と保護者を対象に子育てについて多方面から学び仲間作りを目指す。

○期間 平成27年10月15日から11月5日までの毎週木曜日（計4回）

○時間 午前10時～正午（計8時間）

○対象・定員 市内在住の2・3歳児と保護者・15組

○参加者 15組29人 参加延べ人数 60人

○保育 15人

○参加費 実習材料費300円

○講師・事業内容

回	月日	内容	講師
1	10月15日(木)	はじめまして親子でリトミック	リトミック講師 中村 真由美
2	10月22日(木)	・仲良しになろう ・親子でお話会を楽しもう	公民館職員 おはなしオルゴール
3	10月29日(木)	開発プログラム 「パパの気持ちママの気持ち」	NPO 法人新座子育てネットワーク 橋本 美穂
4	11月5日(木)	手縫いで縫いぐるみを作ろう	元中学校教諭 北地 恭子

○まとめ

申込初日に6組の応募があり、すぐに定員になるかと思われたが、なかなか定員にならず心配した。児童センターや公民館サークルの利用者に呼びかけ定員となった。双子が1組で、14組29人の参加者数となった。第一回 13組27人参加。講師のプログラムは多彩で2回に分けてもよい内容だった。第二回 11組23人参加。前半グループトーク、後半お話会の2部構成で、前半が初めての保育となった。泣き続けている子が多く、保育が大変だったようだ。第三回 13組27人参加。パパの参加が一人あり、新鮮な雰囲気プログラムに取り組んだ。第四回 9組10人参加。タオル地のクマ作りに取り組んだ。楽しい雰囲気作業していたが、やや時間不足だった。

だんだん子どもたちも保育に慣れてきたので、保育の回数があと1、2回あってもよいという感想もあり、内容とともに回数も考えていくとよい。

\*\*\*\*\*

## 健康ウォーク

### ～ウォーキングの極意を学んで

### 皆で歩こう～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

○開設趣旨 正しいウォーキングの方法について学び、健康作りに役立てる。

○期間 平成27年11月12日・19日の木曜日 (計2回)

○時間 午前10時～正午 (計4時間)

○対象・定員 市内在住又は在勤の方・30人

○参加者 20人 参加延べ人数 28人

○講師 NPO法人埼玉県ウォーキング協会 幹事長 坂井昌司  
副幹事長 宇治田仁子

#### ○事業内容

回	月日	内容
1	11月12日(木)	正しいウォーキングの方法を学ぶ
2	11月19日(木)	避難場所を確認し、ウォーキングを楽しむ

#### ○まとめ

10/2に講師2人とともに下見ウォーキング。

11/12 玄関前の敷地でウォーキングの基本について学ぶ。ストレッチ、靴の選び方・履き方、自分の癖を知る、正しい姿勢、歩幅、脈拍測定、クールダウンの仕方など

11/19 防災ハンドブック配布後各自の避難場所確認、先週の学習内容の復習、そして、ウォーキングコースへ出発。約6キロメートルを休憩をいれながら歩いた。

1回目に学んだことを意識しながら、2回目に実際に歩くというのが有効だった。講師が気さくで質問にも丁寧に答えて下さり、終始楽しい雰囲気で開催できた。

\*\*\*\*\*

## 季節のスイーツ講座

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 地元産の旬のフルーツや野菜を活用し、季節感を盛り込んだ手軽にできるスイーツ及び料理作りを学ぶ。また、公民館実習室の活用を図る。
- 期間 平成27年11月27日(金)
- 時間 午前10時～正午 (2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・16人
- 参加者 15人
- 講師 前田 純子
- 保育 1人
- 参加費 実習材料費 300円
- 事業内容 地元産の旬の野菜を用いて使ったロールケーキでクリスマスツリーを作る。

### ○まとめ

昨年度好評だったので、今年もクリスマスシーズン直前の時期に開催を企画したところ、大変人気があり、応募開始日に僅か20分で定員に達した。保育希望者は1人だったが、定員終了後に保育希望の若い世代の問い合わせが多く、20代～30代の需要も多い様子だった。当日は4人ずつ4班に分かれ作業を行った。地場産の人参とほうれん草を使用し、3色のカラフルなロールケーキを焼き、それを切って重ね、一緒に作ったクッキーで飾り付けをし、流行のケーキのクリスマスツリーを作成した。

講師の親しみやすい話術のおかげで、楽しい雰囲気の中、各班ともコミュニケーションを取りながら、個性的なスイーツを作り上げていた。しかし、今回は終了時間が30分ほど超過してしまったので、時間設定について講師との相談が必要だったと思われる。



\*\*\*\*\*

## フラワーアレンジメント講座 ～自分だけの Xmas ツリーを作ろう～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 公民館利用団体の育成を兼ねたフラワーアレンジメント講座を開催し、生活を彩るリース等を作る。
- 期間 平成27年12月2日(水)
- 時間 午前10時～正午 (2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・30人
- 参加者 26人
- 講師 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会名誉本部講師 斯波直美
- 保育 9人
- 参加費 実習材料費 2,000円
- 事業内容 生活を豊かにする一助となるよう Xmas の飾りとして自分だけの Xmas ツリーを作る。

### ○まとめ

若い年齢層の参加を期待して保育付講座にしたところ9人の保育希望があり、保育サポーターを1名増やし3名で保育してもらった。30代から70代までのバランスの良い参加となった。豪華な材料を用意していただき、材料費2,000円は低価格だと、参加者から喜びの声が多かった。

連絡無しで欠席かと思われた方に電話連絡したところ、遅れての出席となった。材料費を集金する講座の場合の集金方法等、一考が必要と思う。

講座終了が30分ほど延長してしまい保育サポーターに迷惑をかけたので、時間厳守を心がけたい。

講座終了後、サークル見学希望者がいたので、利用団体の育成に役立ったかと思う。

\*\*\*\*\*

# わくわく美術の世界

## ～日本画って何だろう～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 近代以降の日本画壇にふれながら絵画史の基礎的知識を学ぶ。
- 期間 平成28年1月13日・20日の水曜日 (計2回)
- 時間 午前10時～正午 (計4時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・50人
- 参加者 18人 参加延べ人数 30人
- 講師 埼玉県立近代美術館解説員 菖蒲沢 侑
- 事業内容

回	月日	内容
1	1月13日(水)	日本画を作った人々(岡倉天心・横山大観など)
2	1月20日(水)	日本画を変えようとする人々(小茂田青樹など)

### ○まとめ

50人募集のところ22人の応募で、参加者が少なく残念であった。「日本画って何だろう」というテーマの意図が解りにくかったのかと思う。具体的な内容を表すテーマの設定が大切だと改めて思った。

2回とも、講師が持参した埼玉県内3美術館所蔵作品のアートカードを使ったグループ活動(意見交換など)を取り入れ、和やかな雰囲気ですすめられた。また、2回目には、講師が持参した小茂田青樹の「春の夜」の複製を見ながら、画面から読み取れることをみんなで話し合った。活発な意見交換が行われ、実際に作品を見ながら学び合うと、自分では気づかなかった視点で作品を見直すことができると実感できた。

\*\*\*\*\*

## 家庭教育学級企画準備会

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 近隣の小・中学校及びPTAと連携し、家庭教育をテーマとした講演会を開催する。
- 期間 平成27年6月26日（金）、7月8日～12月9日までの毎週水曜日（計4回）
- 時間 午前10時～11時（計4時間）
- 対象・定員 第四小・陣屋小の保護者 4人
- 参加者 4人 参加延べ人数 16人
- 事業内容

回	月日	内容
1	6月26日（金）	自己紹介、各校の家庭教育学級の実施状況について、平成27年度家庭教育学級の実施について
2	7月8日（水）	講師について、今後の予定及び役割分担について
3	8月5日（水）	実施内容について、参加者募集の広報活動について
4	12月9日（水）	事業報告について、反省点について

### ○まとめ

地域の家庭教育の推進を目的とした家庭教育学級を今年度から開講するに当たり、近隣の第四小、陣屋小及び各校保護者会会長に対し、5月に企画準備委員の推薦についての依頼を行った。

各校から2名ずつ推薦された委員と地域の子どもたちや保護者が現在抱える問題について、企画準備会で活発な協議を行い、内容及び講師を決定した。

講演会当日は、各校の役員が司会・受付・駐車場係・会場準備及び後片付け等の役割を分担して行った。

開催後の反省会では、「参加して良かった」という声が多く好評だったので、来年度も実施したいという意見が出された。

\*\*\*\*\*

## 家庭教育学級講演会

～危ないから使うな！から、上手に使うへ～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 近隣の小学校及びPTAと連携し、家庭教育をテーマとした講演会を開催する。
- 期間 平成27年12月5日(土)
- 時間 午後2時～3時30分 (1.5時間)
- 対象・定員 各校保護者及び市内在住又は在勤の方・80人
- 参加者 51人
- 講師 越谷市立平方中学校校長 大西 久雄
- 事業内容 スマホ、ネット、ICTの正負を知り、正しく使える大人になるために知っておくべきことを学ぶ。

### ○まとめ

今年度から近隣の第四小・陣屋小・各校保護者会と共催で、地域の家庭教育の推進を目的に家庭教育学級を実施した。各校のPTA代表者が委員として参加した企画準備会で協議の結果、講演会形式で行うこととなった。参加者募集は、各校分は保護者でとりまとめをし、一般の人は市報で募集を行ったが、当初は集まりが悪かったため、市内小・中学校の保護者会にチラシを配布する等、周知を図った。

当日は現代の子どもたちが直面しているネットやスマホの問題点について取り上げ、安全に使用するために周囲の大人が知っておくべきことについて、分かりやすく話をしていたので大変好評だった。

当日の運営は、各校保護者会役員と公民館が協力して行った。終了後、両校の保護者からは来年度も事業を継続したいという意見が出ていた。更に多くの方に参加してもらえよう、次回の周知方法や時期については検討したい。

\*\*\*\*\*

## 浮世絵からみた歌舞伎の世界

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 世界に誇れる日本の庶文化である歌舞伎と浮世絵、密接な関係のある二つの文化を同時に学ぶことによって、伝統文化に対する理解を深める。
- 期間 平成28年2月25日・3月3日の木曜日 (計2回)
- 時間 午前10時～正午 (計4時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・50人
- 参加者 39人 参加延べ人数 67人
- 講師 清泉女子大学講師 武藤 純子
- 事業内容

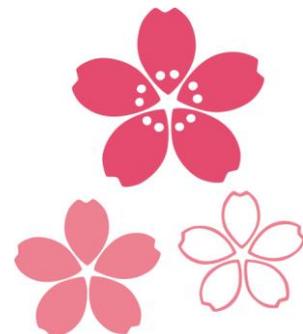
回	月 日	内 容
1	2月25日(木)	浮世絵、役者絵のおおまかな流れ、役者絵とは、
2	3月3日(木)	役者紋とゆかりの模様、役者絵を楽しむ、歌舞伎と役者絵 他

### ○ま と め

昨年度の歌舞伎セミナーが好評だったため、今年度は視点を少し変え、世界に誇れる日本の伝統文化であり、密接な関係にある浮世絵からみた歌舞伎の世界を学ぶ内容で開催した。

浮世絵の中でも役者絵を中心にして、歌舞伎のどの演目のどの場面なのかを実際の舞台映像を見ながら学んだので大変分かりやすかった。二つの文化を同時に学ぶことで、浮世絵と歌舞伎の魅力、当時の人々の文化や生活に対する理解が深まった。1回目受講後、早速美術館に本物の浮世絵を見に行った方もいた。

講座終了後、参加者からは「浮世絵1枚から江戸文化が分かり、非常に興味深い」「浮世絵と歌舞伎を対比させて解説いただいたことで、相互の関係とおもしろさが伝わってきました」等の声があがっていた。「来年度に講座の続きを開催してほしい」という要望が多く出されたので検討していきたい。



\*\*\*\*\*

## 親子パン教室 ～パンでワンディッシュランチ～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 パン作りを親子で体験し、手作りの楽しさ、大切さを学ぶとともに、公民館実習室の活用を図る。
- 期間 平成27年7月11日(土)
- 時間 午前10時～正午 (2時間)
- 対象・定員 市内在住の小学生親子計20人
- 参加者 23人
- 講師 前田 純子
- 参加費 実習材料費 一人250円
- 事業内容 親子で、お絵かきパン、ベーコンエピ、スープ、デザートを作る。
- まとめ

毎年恒例となっている夏休みに入って直後の講座だが、今年は夏休み前の日程となった。大変人気の講座で今年も受付開始後すぐに定員となってしまった。電話対応の際、合計人数の確認に手間取り定員を超えて28人受けてしまったが、講師が了解して下さった。しかしキャンセルがあり、当日は8組23人での実習となった。1組4人という申込みもあり受付時に混乱したので、今後気をつけていきたい。先生とアシスタントの二人の手際良い指導と、こまめな褒め言葉に、大人も子どもも意欲的に調理に取り組んだ。講師の「何でもパン」のレシピで短時間でおいしいパンができ、皆さん「家でも作ってみよう」と感想を寄せて下さった。



\*\*\*\*\*

## 漢字の歴史探索講座

### ～知れば知るほど面白くなる漢字のお話～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

○開設趣旨 甲骨文字から3,000年以上の歴史を誇る漢字の歴史や成り立ち、  
変遷、国字等について学び、漢字の知識を深める。

○期間 平成27年9月12日、19日の土曜日 (計2回)

○時間 午前10時～正午 (計4時間)

○対象・定員 市内在住又は在勤の方・50人

○参加者 48人 参加延べ人数 74人

○講師 漢字教育士・漢検漢字教育サポーター 真田 陽子

○事業内容

回	月 日	内 容
1	9月12日(土)	パーツで広がる漢字の世界 ～歴史としくみと古代文字～
2	9月19日(土)	自由な漢字・不自由な漢字 ～ちょっと昔と今とこれから～

○ま と め

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所認定の漢字教育士・漢検漢字教育サポーターの方を講師として、漢字が誕生した古代から現代までの漢字の歴史やしくみについて学んだ。当初応募が51名で、定員を上回っていたが、直前キャンセルが3名あったため、48名で開始した。2回目は連休と重なったためか、出席率がやや悪く残念だった。

一つ一つの漢字に歴史的な背景が込められていることや、近現代日本の文字政策等についての講義を聞いた参加者からは、「漢字の奥深さが理解できました」「漢字が面白くなりました」等の声があがっていた。しかし、講義のスピードが速く、ついていけないと感じた参加者もいたようなので、講義の内容量については、今後検討が必要であると感じた。

\*\*\*\*\*

## 消費者関連トラブルのあれこれ

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 利用団体を対象に振り込め詐欺や悪質商法等の実態や対処方法について学ぶ。
- 期間 平成27年11月7日(土)
- 時間 午前11時30分～正午 (0.5時間)
- 対象・定員 畑中公民館利用団体・67人
- 参加者 38人
- 講師 新座市消費生活相談員 関口 多恵子
- 事業内容 身近にひそむ詐欺や消費者関連トラブルの実態と対処法

### ○まとめ

毎年利用者懇談会時に人権DVDを上映していたが、他館と内容が重なることが多いため、今年度は新座市の元気の出るまちづくり出前講座から消費生活相談員の方を講師として派遣してもらい、最近被害が急増している消費生活関連のトラブルの実態とその対処方法について学んだ。

埼玉県における振り込め詐欺の被害状況、「個人情報削除」や「架空請求」、「訪問販売」、「マイナンバー制度に関するトラブル」等、実際に起きている詐欺事件について詳しく説明してもらった後、トラブルに巻き込まれた時の相談機関の紹介も行った。

いつ自分がまきこまれるかわからない身近な事例が多く、参加者は熱心に聞き入っていた。実際に今日説明があったトラブルと似た状況を聞いたことがある方も多いためか、最後には対処方法についての質問がいくつか出ていた。

\*\*\*\*\*

## アンデス音楽コンサート ～コンドルは飛んでいく～

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 南米出身の演奏者によるアンデスに伝わる民族楽器の演奏やペルーの文化にふれ、国際理解と地域住民の交流を図る。
- 期間 平成28年3月27日(日)
- 時間 午後1時30分～3時30分 (計2時間)
- 対象・定員 市内在住・在勤の方100人
- 参加者 90人
- 講師 東京都ヘブンアーティスト「カルマンタ」
- 事業内容 ペルーの文化紹介、アンデス音楽の演奏
- まとめ

保育付講座として企画したが、希望者が無く保育を取りやめた。申込者数110名で締め切り、その後の申込者には、当日受付での来場を勧めた。駐車場や雨天時の傘立て等混雑を懸念したが、天気に恵まれ混雑なく終えることができた。しかしながら、大人数の集客のときには今後も配慮していかなければならない。当日受付6名を含め出席者は90名だった。

マネージャーの大沢さんが車で機材を運んでくる予定だったが、車の手配ができなくなったということで、全員電車で機材や楽器を持ってこられたので、大変そうであった。

今回からCD販売可能となり、買い求める人も結構いた。

プログラムは作成してもらい、こちらで印刷した。南米の文化紹介はパワーポイントを使って説明してもらった。

演奏者は一人でいくつも楽器を扱い、聴きごたえ見ごたえのある演奏で来場者は満足した様子であった。終了後、参加者代表の3人の方に花束を渡していただいた。

演奏者の都合で3月末の開催となったが、もっと早い時期での開催がよいと思う。

\*\*\*\*\*

## ちよいそこ学級

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 高齢者の生きがいと仲間作りを目指す。
- 期間 平成27年10月20日から11月24日までの毎週火曜日（計5回）  
※11月3日を除く。
- 時間 1・2回 午前10時～11時30分、3・5回 午前10時～正午  
（4回（館外学習）午前8時30分～午後4時）（計14.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の50歳以上の方・26人
- 参加者 33人 参加延べ人数 124人
- 参加費 館外学習実費 200円
- 事業内容

回	月日	内容	講師
1	10月20日（火）	楽しく笑いながら、 体も脳もトレーニング！	健康運動指導士 中村 真奈子
2	10月27日（火）	よくわかる！やさしい経済 ～生活に役立つ 支出を抑えるマネープラン～	NPO法人 エイプロシス講師
3	11月10日（火）	変化を続けてきた昔町 ～歴史と文化が息づく 神楽坂ものがたり～	歴史ライター 小林 祐一
4	11月17日（火）	（館外学習）神楽坂・歴史と文化 が息づく裏路地と坂道の散歩道	歴史ライター 小林 祐一 公民館職員
5	11月24日（火）	はがき絵体験 ～秋を見つけて描こう～	サークル講師 久保田 恒男

### ○ま と め

1回目は講師がアイスブレイキングを兼ね大変楽しい雰囲気の中で、無理なく脳トレ及び健康体操を実施し好評だった。2回目の経済は参加者のニーズを把握するため、事前アンケートを取り講師に渡したが、希望内容が多岐に渡っていたため、時間が足りず物足りなく感じた方もいたようだった。館外学習は前週に事前学習を行ってから同じ講師に現地解説してもらった。「事前学習のおかげでよく分かった」という声が多く聞かれた。最終回の出席率が悪く残念だったが、出席者は楽しく会話しながら参加していたので、地域の輪を拓げるプログラムを今後も取り入れていく必要があると感じた。

\*\*\*\*\*

## シニアのためのタブレット入門講座

\*\*\*\*\*

〈畑中公民館〉

- 開設趣旨 タブレットの基本的な使い方や安全対策について学ぶ。
- 期間 平成27年12月3日(木)
- 時間 午後1時30分～3時30分 (2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の50歳以上の方・16人
- 参加者 15人
- 講師 KDDI ケータイ教室認定講師
- 事業内容
  - ・タブレットとは
  - ・基本操作
  - ・インターネット、アプリの活用
  - ・安全対策について 他

### ○まとめ

KDDI 株式会社が社会貢献活動として行っているシニア向け安心・安全講座から講師を派遣してもらい実施した。

スマートフォン講座と同じく大変関心が高く、申込初日に30分程で定員に達した。今回は対象年齢を50才以上としたところ、70代から80代の参加が半分弱有り、ここでもシニア層のITについての関心の高さがうかがえた。講師側が用意したタブレットで実際に1人1台ずつ操作しながら、タブレットとは何か、基本操作、カメラの使い方、インターネット・アプリの活用方法を学んでいった。また、安全に使うための注意点や、災害対策サービスの紹介等、安全対策についての説明も行った。

講師陣に大変分かりやすく指導していただいたので、参加者からは「分かりやすく良かった」「現物体験でとても理解しやすい」という声があがっていた。今回はすでにパソコンでインターネットを利用している人が多かったので、ネット検索については問題なかったが、タップやフリック等のスマホ・タブレットの独自の操作方法やアプリについては戸惑った方も多く、「1回だけではなく、複数回開催してほしい」という要望が多く出された。スマホ同様人気のある内容なので、来年度開催する場合は先着順ではなく、抽選で行うことを検討したい。

